

令和5年度

よく学び力をつける子 友達となかよくできる子 はつらつと体をきたえる子



とよはる

みんな友達 豊かな心 あふれる意欲

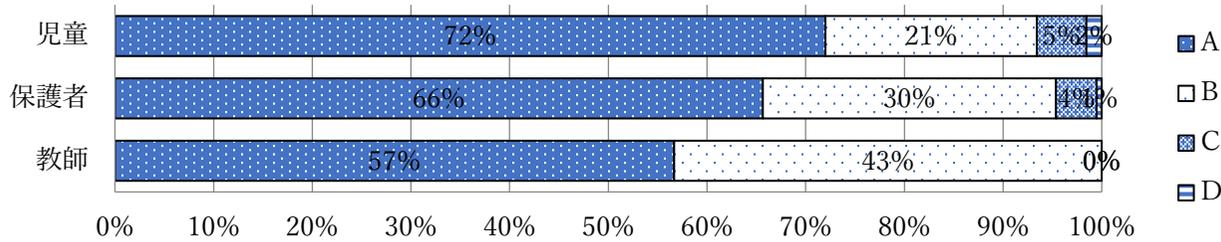
<http://schit.net/kasukabe/estoyoharu/>

春日部市立豊春小学校
学校だより臨時特別号
児童数547人
春日部市道順川戸37-1
令和6年2月28日

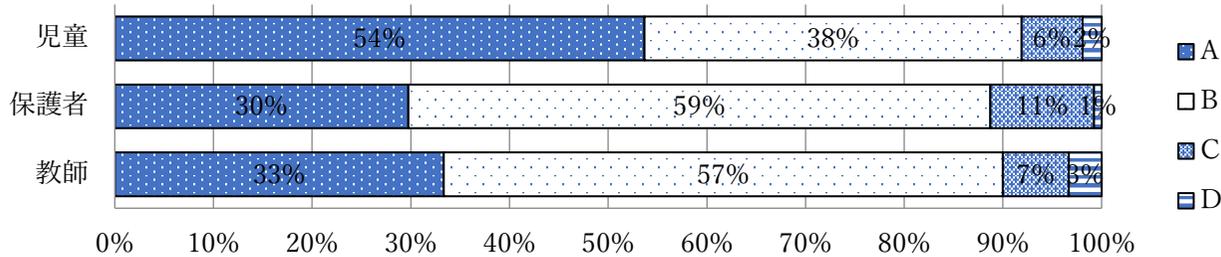
教育活動に関するアンケートの集計結果

令和5年度の「教育活動に関するアンケート」にご回答いただきありがとうございました。集計結果が出ましたので紙面にてお知らせ致します。保護者の皆様には、多くの貴重なご意見をいただきましたので、校内で検討し来年度に生かしていきます。

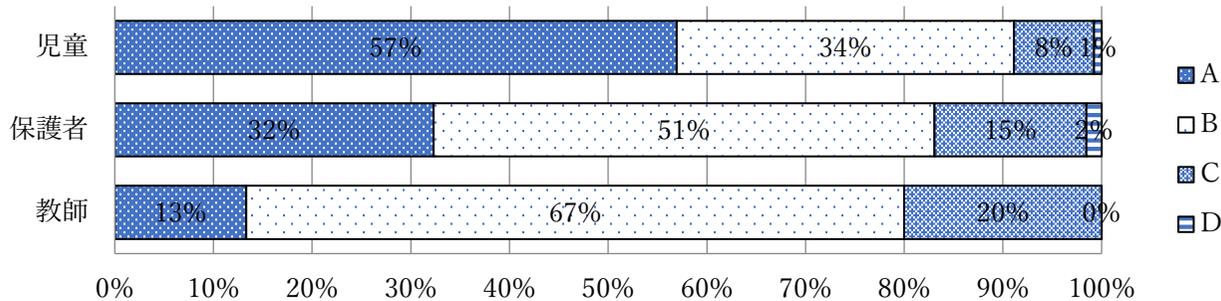
1 お子さんは学校が楽しいと感じていますか



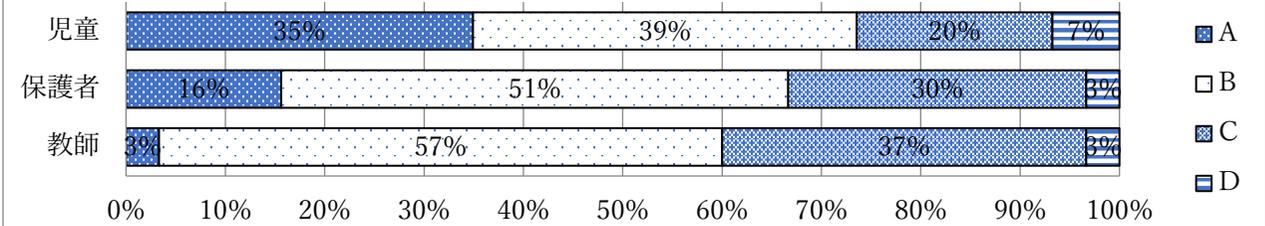
2 お子さんは授業の内容がよくわかっていると思いますか



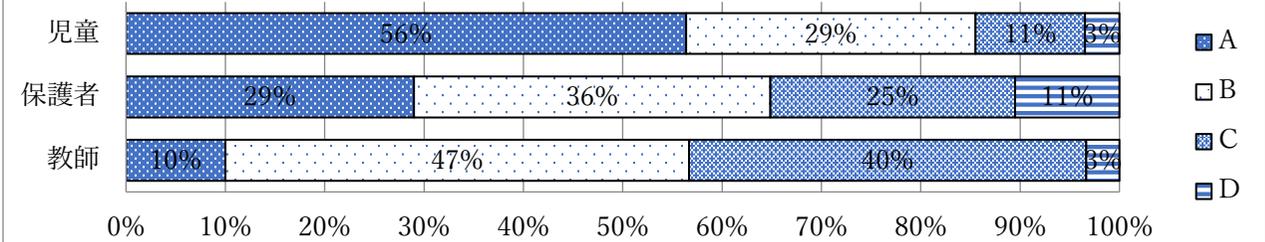
3 お子さんは人の話を聞くことができますか



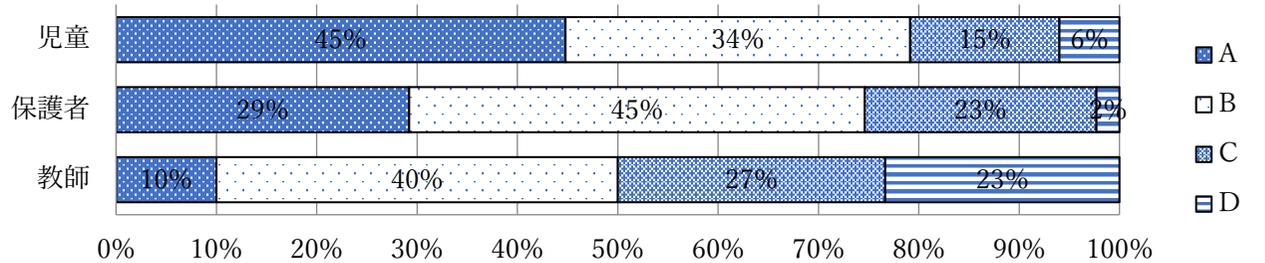
4 お子さんは自分の考えを話すことができますか



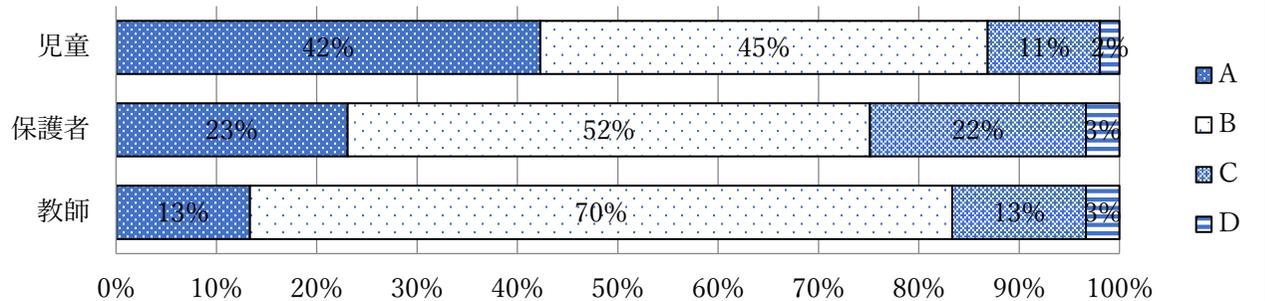
5 お子さんは毎日家庭学習を（10分×学年）していますか



6 お子さんは自分からあいさつをしていますか

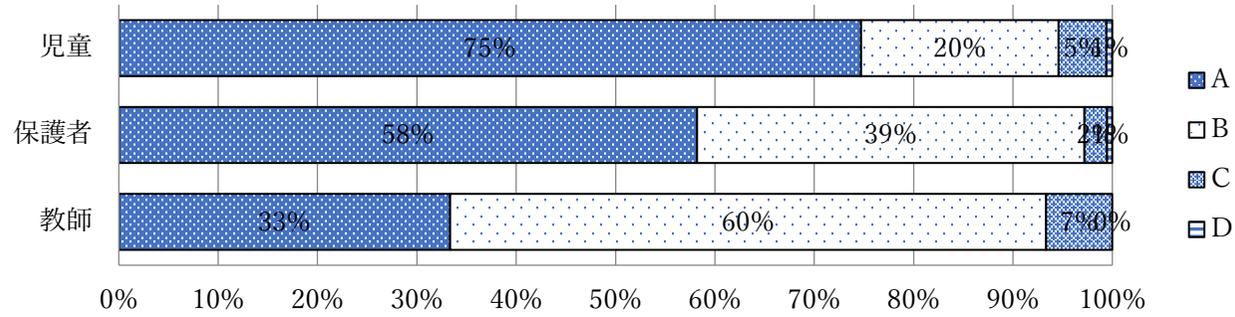


7 お子さんは時間を守って生活することができますか

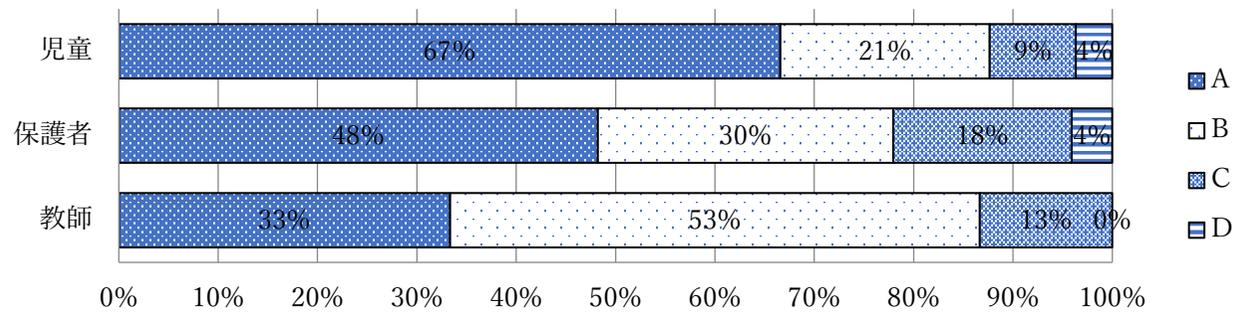


A そう思う B ややそう思う C あまり思わない D 思わない

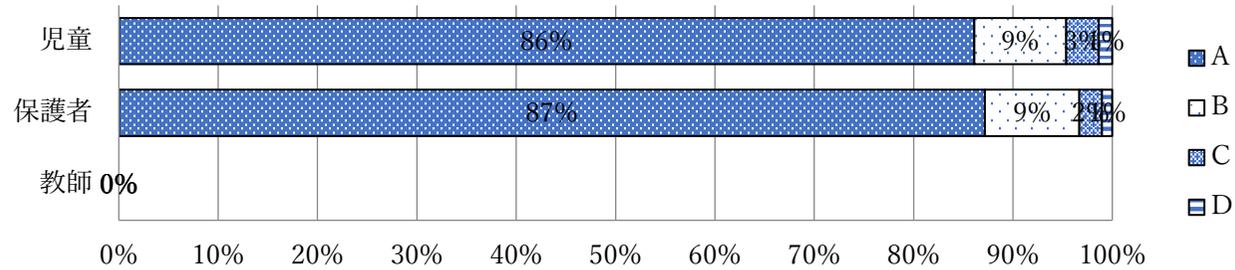
8 お子さんは友だちや他の人と仲よくすることができますか



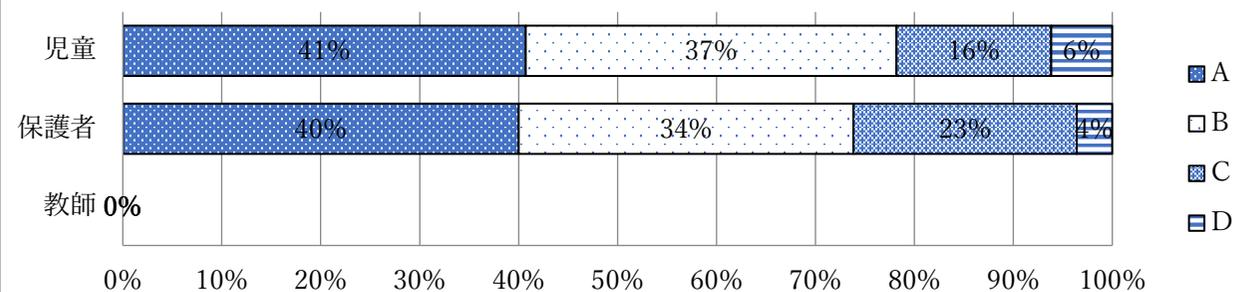
9 お子さんはスポーツや外で元気に運動していますか



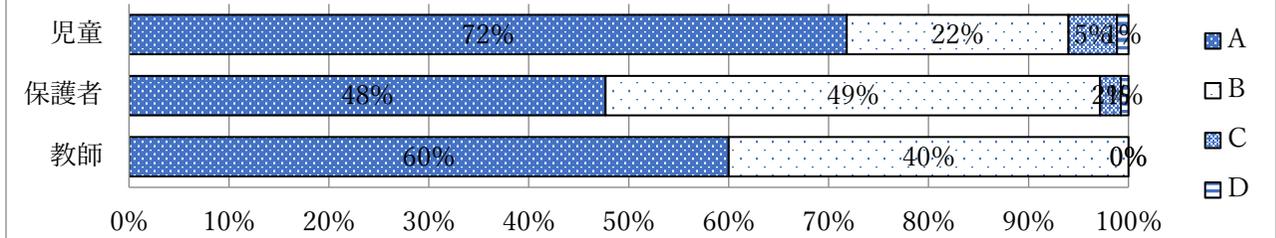
10 お子さんは毎日朝ごはんを食べていますか



11 お子さんは早寝早起きの習慣がついていますか



12 豊春小学校は子どもの安全について十分考慮した教育活動を行っていると思いますか



保護者の皆様のご意見の一部を掲載します



- 豊春小の先生方は、校長先生も含めて皆様優しく、何事にも熱心で、校庭でもたくさん遊んでくださり、いつも感謝しております。
- いつも子どもに寄り添って、しっかりとみてくださるので、安心して送り出せています。引き続き、ご指導よろしくお願いたします。
- 苦手な運動会や持久走の前には行きたくないということもありましたが、担任の先生の丁寧な対応のおかげでどちらも参加することができました。ありがとうございました。
- 150周年記念式典の合唱がすばらしかったです。
- 両親には思ったことを言葉で伝えることができるけれど、学校で自分の感じたことや思ったことを言葉にして意見が言えないとたまに話してきます。本人も自覚している様で、少しずつ自信がついて表現できていければよいかなと思います。
- 低学年の下校のとき、お迎えの車が数台停まっていて危ないです。放課後デイのお迎えの車を、例えば校庭に停めてもらうなどの対策をとられたほうがいいのではないかと思います。
- イングリッシュルームからの声が大きすぎて、子供が授業中に先生の声が聞こえないことがあるようです。イングリッシュルームと教室を離すなど、改善していただけたら嬉しいです。
- 教員の負担を減らし、授業に集中できるように学校運営をしてもらいたいです。

学校より



今年度は、「150周年 アフターコロナ Action」を合い言葉に、150年の歴史と伝統を大切にしながら、教育活動の継承と創造、発展に努めてまいりました。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解ご協力いただきありがとうございました。今年度は、特に150周年記念行事として、航空写真、芸術鑑賞会（落語）、150周年式典を盛大に祝うなど、充実した教育活動を展開することができました。

アンケート結果を見ると、全体的に児童の自己評価よりも保護者や教師の評価が厳しい傾向にあります。これについて、学校運営協議会の委員の方から、「児童は、前向きにとらえていてうれしい。自己評価が高い子は、意欲的に何事にも取り組んでいける。」「教師は、こうなってほしいという思いが強いので、数値が低くなるのではないか。」と御意見をいただきました。特に「自分の意見をはっきり話す」ことについて、今後も学校課題研修として、「表現力」の育成を目指し、日々の授業や学校生活で指導していきます。児童の下校時の安全について、放課後デイサービスの車は、敷地内に停めてもらうことになりました。また、保護者の皆様にも下校時、正門の近くに駐車しないようご協力お願いします。施設面については、今年度トイレが新しくなりました。今後も市教育委員会と連携しながら、順次整備を進めていきます。

今後も児童に寄り添い、「心が通い合い 笑顔になれる学校」を創って参ります。ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

